

大阪大学工業会海外交流助成金募集要項（教員の部）

1. 趣 旨

工学の分野で教育・研究のため海外に渡航する新進気鋭の若手研究者の渡航費用の一部、及び海外から大阪大学大学院工学研究科への研究者の招聘に対する滞在費用の一部を助成する。

2. 応募資格

1) 海外派遣助成の応募資格者は、次のいずれかに該当する者とする。

ただし、他団体から助成を受けることが決定した者および応募時点での年齢が40歳以上の者は原則として助成対象外とする。

(1) 大阪大学大学院工学研究科および工学研究科関連部局の教員で、工業会会員である者。

(2) 大阪大学工業会の会員で、他大学あるいは工業高等専門学校教員の教員である者。

2) 海外からの研究者招聘助成の応募資格者は、大阪大学大学院工学研究科の教員で工業会会員とする。

3. 応募期限及び助成人数

1) 上期（4月1日～9月30日までに出発予定の者）

○ 応募期限 1月31日

○ 助成人数 大学院生と合わせ、当該年度予算金額枠の70%以内に相当する人数

2) 下期（10月1日～翌年3月31日までに出発予定の者）

○ 応募期限 7月31日

○ 助成人数 大学院生と合わせ、当該年度予算金額枠の30%以内に相当する人数

4. 助成金額

海外派遣助成は1件20万円以内、招聘に係る滞在費は1件10万円とする。

5. 提出書類

海外派遣助成

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1) 海外交流助成金（教員）助成申請書 | 1部 |
| 2) 投稿中の発表予定論文またはアブストラクト | 1部 |
| 3) 発表論文の受理証明書 | 1部（未受理の場合は受理後、提出） |

研究者招聘助成

助成申請書に必要な事項を記入するとともに、招聘する研究者の業績・CVを添付すること。

6. 応募方法

海外派遣助成

- ・ 応募資格（1）に該当する者は、申請書に専攻長および所属部局長の推薦を受けること。
- ・ 応募資格（2）に該当する者は、申請書にそれぞれの所属部局長の推薦を受けること。

招聘助成

- ・ 申請書に専攻長および所属部局長の推薦を受けること。

7. 審査方法及び決定時期

大阪大学工業会海外交流助成審査委員会において、書類等を審査し決定する。

決定時期は、上期は2月末、下期は8月末とする。

8. 助成の決定及び金額

応募内容に応じて可否、助成額を決定する。

9. 海外からの招聘助成

海外派遣の助成予算に余裕のあるときに限り実施する。

滞在費の助成をうけた研究者には、その滞在期間中に工学研究科・工学部の学生および教員を対象としたセミナーを実施していただくことを条件とする。